



いよいよ今年度の「富富富」の田植えが始まります！

品種特性に応じた適確な管理作業により、高品質・良食味生産に努め、本県を代表するブランド米として育成しましょう。

1 基肥の適正な施用

・基肥施用量は、**コシヒカリの2割減を基本**としてください。

表1 施肥基準

土質	分施						肥効調節型基肥
	側条施肥		全層施肥				側条施肥
	設計 I	設計 II	設計 I		設計 II		富富富専用 基肥一発肥料
	なのはな 有機基肥	基肥555	なのはな有機基肥		基肥555		
基肥			早期追肥 (田植後7日)	基肥	早期追肥 (田植後7日)		
砂質田	28kg	24kg	24kg	10kg	20kg	10kg	32kg
壤質田	24kg	20kg	20kg	10kg	16kg	10kg	28kg
粘質田	20kg	16kg	16kg	10kg	12kg	10kg	24kg

※転作跡田で作付する場合は分施栽培とし、基肥量を減らしてください。

転作跡田での基肥量の目安 砂質～壤質田：表1と同量～3割減肥、粘質田：表1の3～10割減肥

2 適切な田植作業の実施

- ・育苗は、換気の徹底により健全な苗に仕上げましょう。
- ・安定した食味や収量を確保するため、**田植えは5月6～20日(5月15日を中心)に実施**しましょう。
- ・**栽植密度は70株/坪以上を基本**とし、植付本数3～4本/株、植付深さ3cmとなるよう田植機を調整しましょう。
- ・苗箱施薬剤の使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう。

3 初期の水管理と雑草防除の徹底

- ・**田植後3日間程度はやや深水**にして活着を促進し、**活着後は浅水管理**により水温の上昇に努め、分けつの発生を促進しましょう。
- ・除草剤の使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう。

表2 雑草防除体系例

区分	薬剤名	使用時期	使用量	対象雑草	成分数
初期剤	マーシエット1キロ粒剤	移植後3～5日まで (ノビエ1.0葉期まで)	1kg/10a	水田1年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ	1
一発処理剤	ガンガン1キロ粒剤	移植後14日まで (ノビエ2.5葉期まで)	1kg/10a	水田1年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ等	2

春の農作業安全運動実施中！（4月1日～5月31日）